



工務店の国産材利用の 実態調査アンケート

調査期間：2022.9.22～2022.11.15

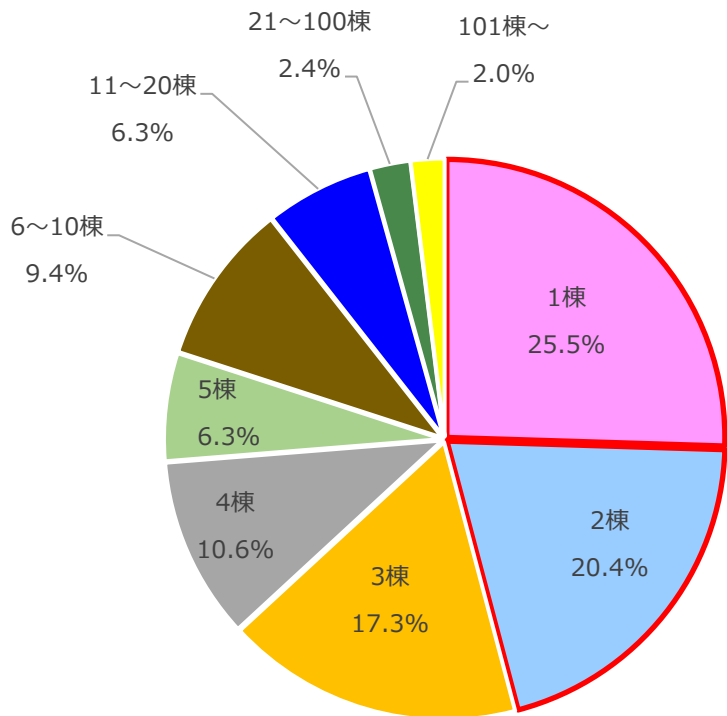
回答者情報

27都道府県、366社より回答

北海道・東北92社、関東85社、中部47社、近畿83社、中国31社、四国26社、九州1社、不明1社

令和3年度完工棟数

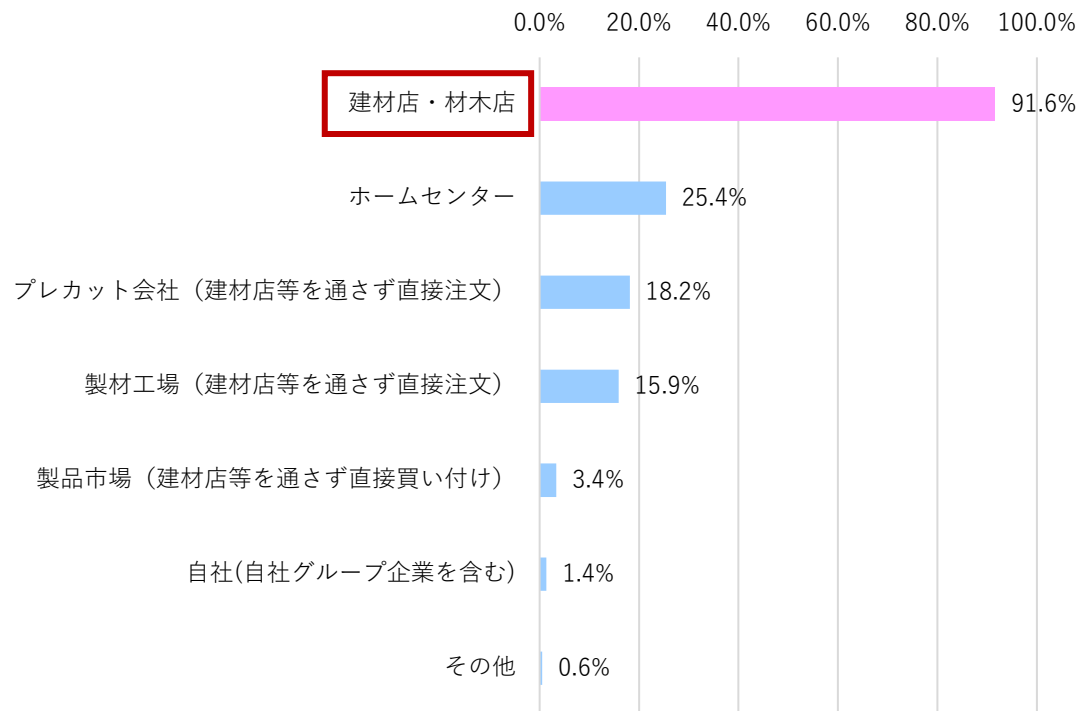
1棟、2棟と回答した方が約半数
(45.9%)



※元請、下請問わず、令和3年度中に工事を完了させた棟数を回答

木材・木質資材の調達先

建材店・材木店が91.6%

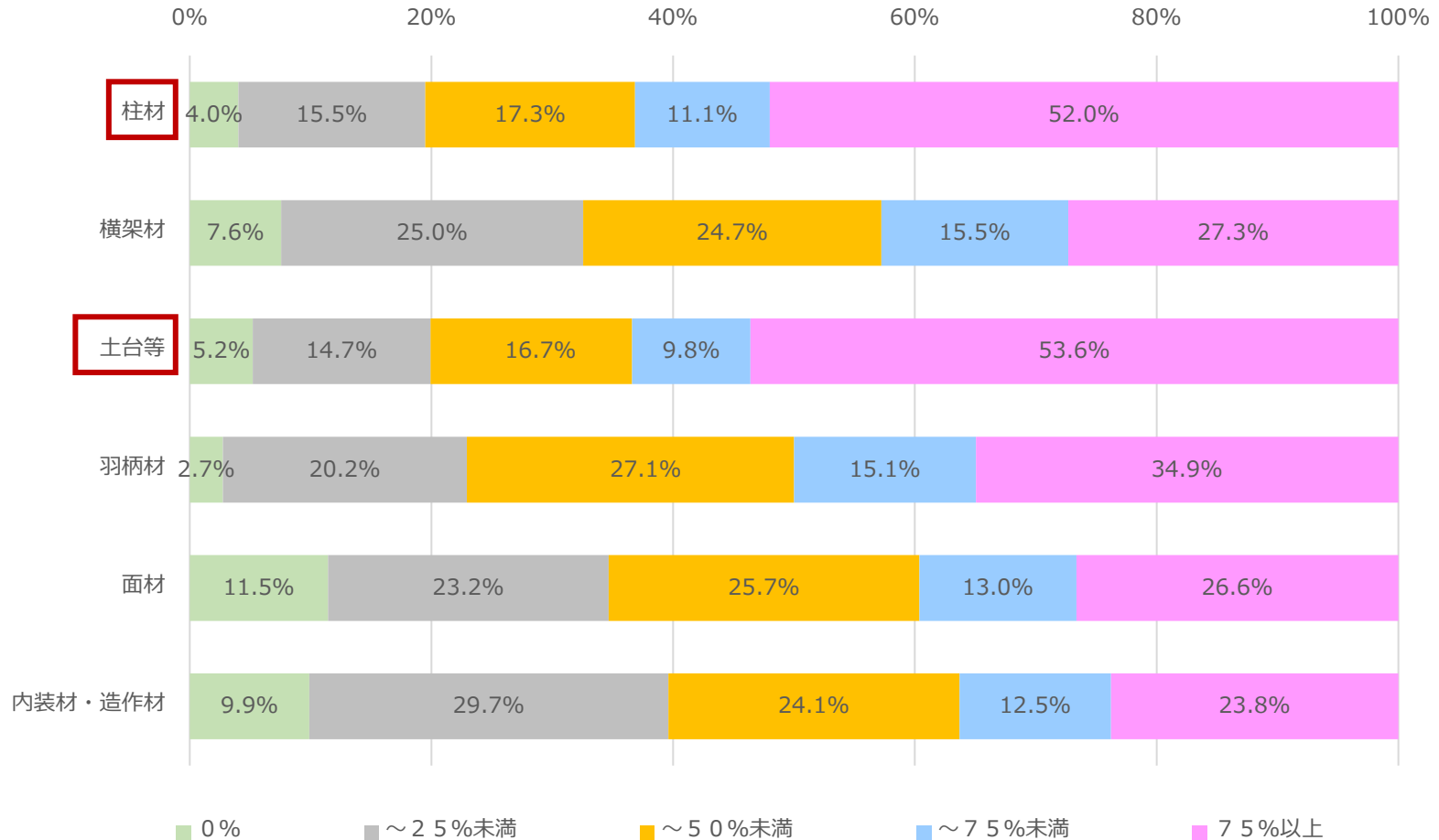


※複数選択可

※普段木材・木質資材を調達する場合の調達先を回答

各部位の国産材使用割合について

柱材と土台等で国産材使用割合が高い

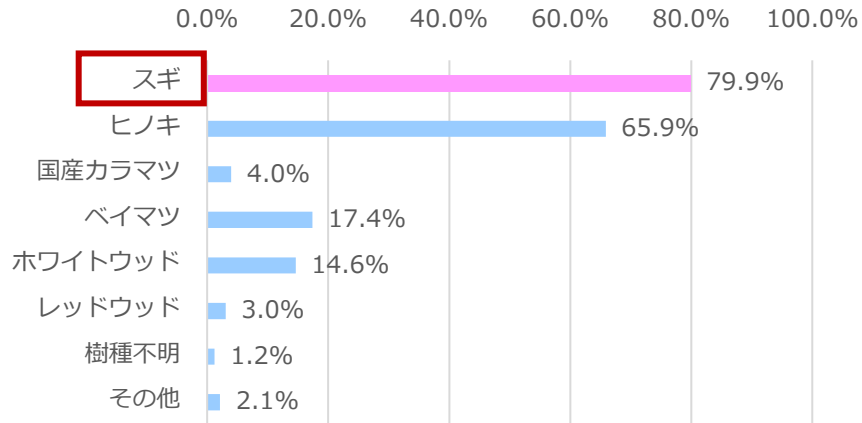


※令和3年度中に完了させた工事における、部材ごとのおおよその国産材使用割合として75%以上、~75%未満、~50%未満、~25%未満、0%を選択

各部位において用いる主な製品・樹種について 1

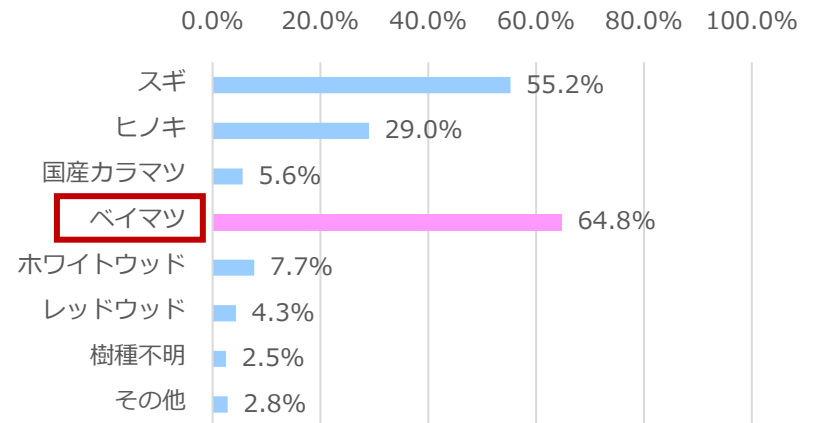
柱材

無垢材



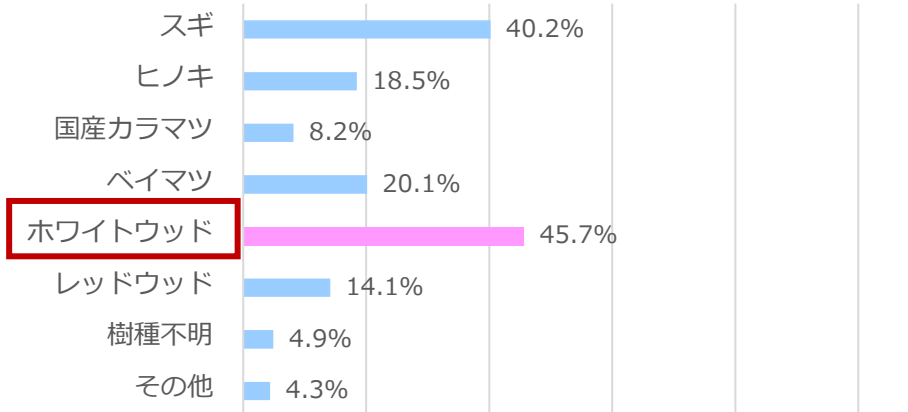
横架材

無垢材



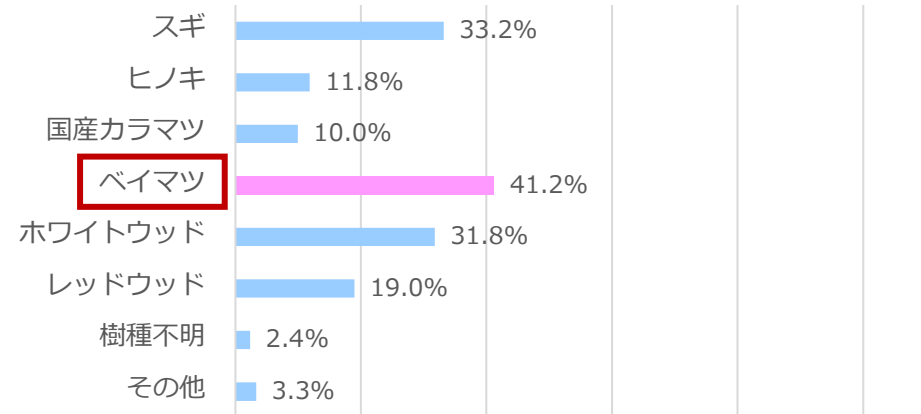
集成材

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



集成材

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%

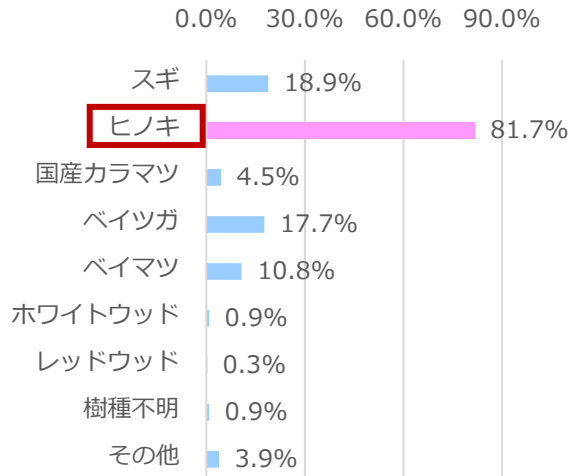


※複数選択可

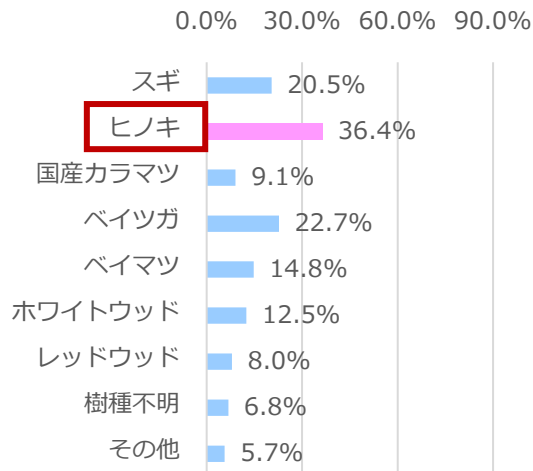
各部位において用いる主な製品・樹種について 2

土台等

無垢材

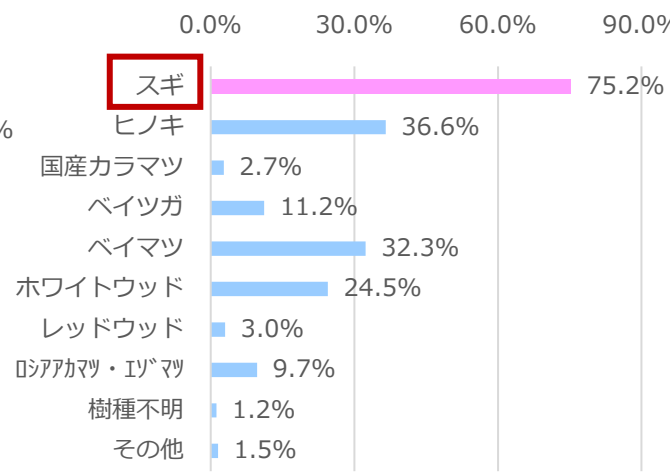


集成材

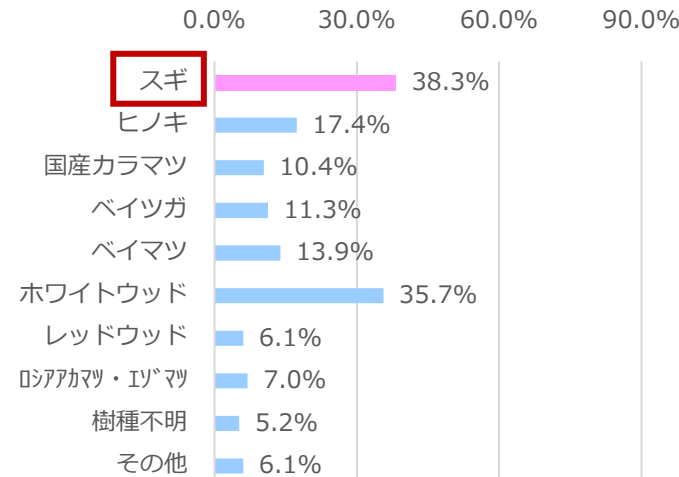


羽柄材

無垢材

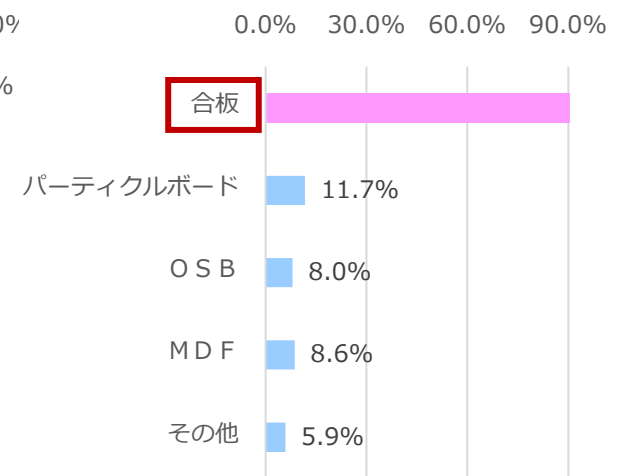


集成材



面材

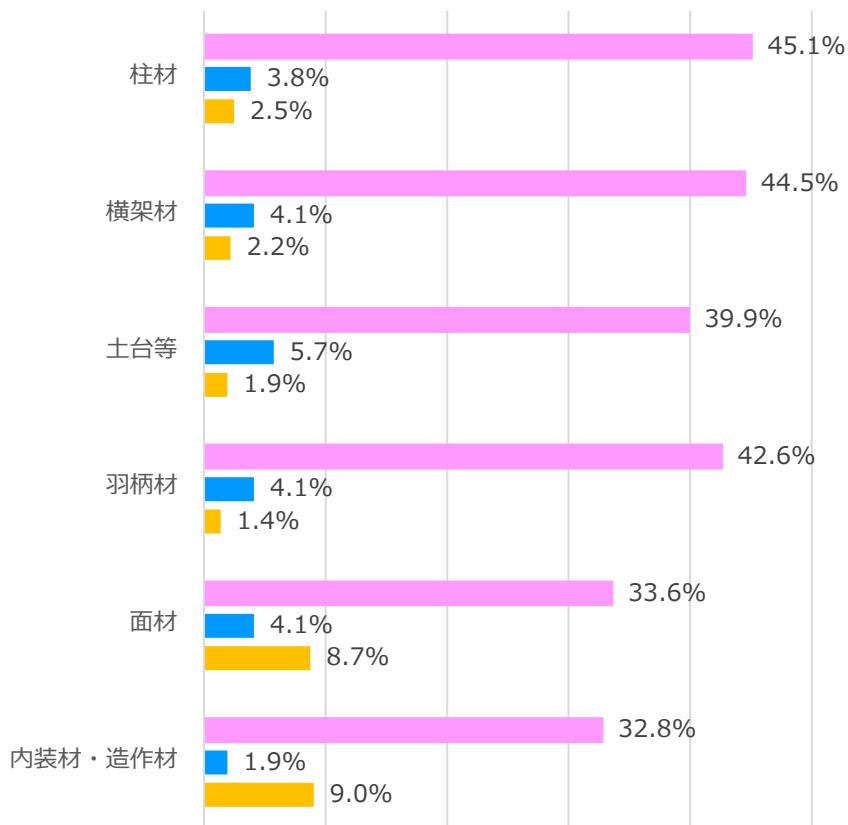
主な製品・樹種



※複数選択可

いわゆるウッドショックを経た変化について

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0%



■ 外材製品から国産材製品へ転換した

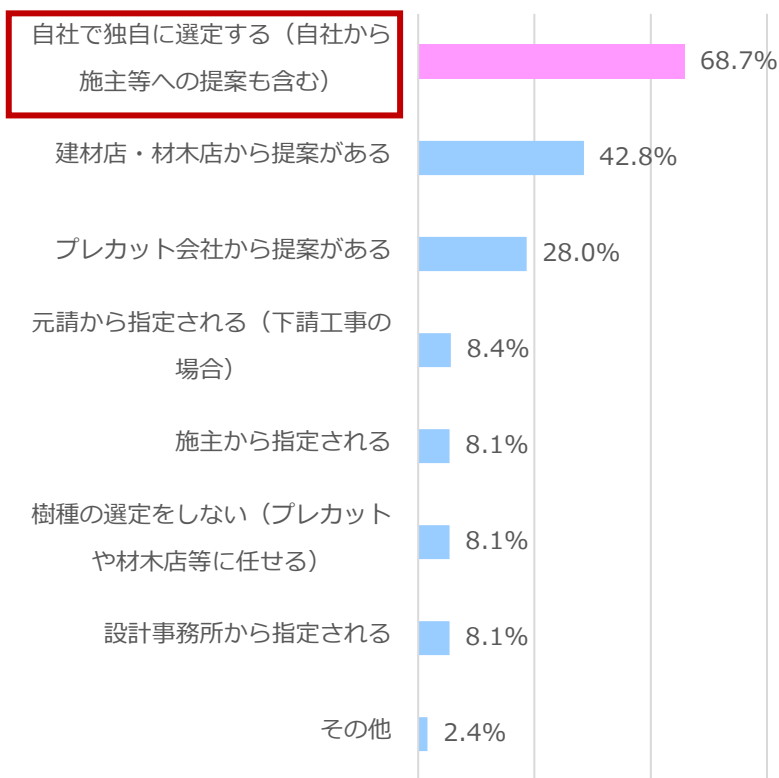
■ 国産材製品から外材製品へ転換した

■ 木材から木材以外へ転換した

※無回答を除く

樹種の選定方法について

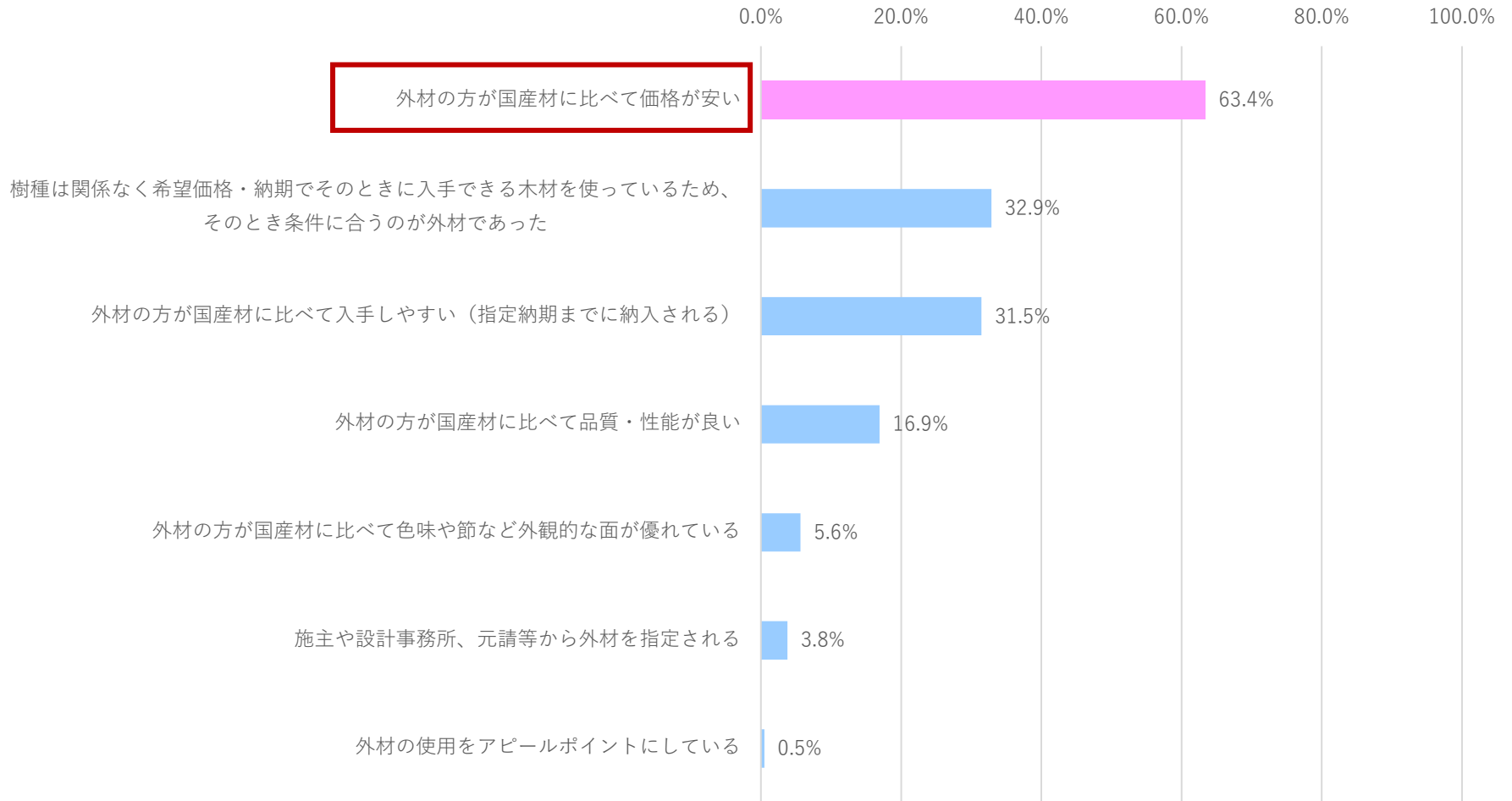
0.0% 30.0% 60.0% 90.0%



※普段木材を購入される場合に、どのように樹種を選択されているか
多いパターンを最大3つ



国産材をあまり使用しない理由等について



※複数選択可

国産材の活用促進に関する意見

・ 林業振興

- 国産材を使用し山が荒れないようにしてほしい。
- 国内の林業を活生化するために国産材を使用すべきで国土交通省も後おしすべき。
- 国・政府が林業に力を入れるべき。
- 国産材を活用促進は、林業を活性化し、治山事業により災害の防止になる。
- 山林にはちょうど切ごろの木材が多いのもったいない。
- 日本の風土には国産材が合うと思っております。

・ 国産材の価格

- 国産材が安価であれば使用したいです。
- 外材よりも安く提供してほしい。
- 国産材を使用していたがウッドショック後、価格が高くなりすぎ、便乗値上げもあるのかと、不信感もある。
- 構造用合板等はベイマツが高いのなら杉の強度を上げて15mm厚にし、野地板等に使用する製品を安く提供して欲しい。針葉樹合板12mmに2,500円は高すぎる。
- ウッドショックにより国産材まで値上がりしていますが低価格にもどって欲しい。
- 国産材の値段と変わらなくなってきたので、国産材を選ぶ顧客が増えた。横架材は、強度の問題で外材を使用している。今後、強度が見込める国産材が出てくれば利用したい。必須項目で、「転換なし」がないので、便宜上一律に木材以外へ転換したを選択しました。
- 国産材も値上がりしたが外材に比べて安価で大部分国産材を利用している。
- 便乗値上げではないかと思うくらい国産材も値上がりした時期もあったので、しっかり価格の監視体制があればと思う。

・ 安定供給

- 品質、価格、供給量を安定させてください。
- 国内自給率が上がるようになればいいと思います。
- 納期等がはっきりしていれば使いたい。
- 流通をよくし、国産を使う工務店は何らかの優遇ができれば。
- 選択の理由は、樹種によって決まる性能（構造的・耐久性の）、価格、この2点です。米松の梁は国産桧でも構いません。国産杉・桧により構造用合板の増産体制の構築が望まれます。自給率向上への努力は常に必要です。
- JAS規格製品を発注すると時間がかかりすぎる

国産材の活用促進に関する意見

・国産材の品質

- 反り、ひねりが多い。良いやつはずば抜けて高い。
- 国産材は丸太が小さい為、品質・性能（強度）が悪い。
- 流通を考えても外材の方が楽。国産使用する気ない。
- 構造材の強度は国内杉材等は断面を部増ししないと米松と同等とならない。単価が同じだと割高になってしまうことが100%国産材に踏み切れない理由の一つ。
- 材質のバラつきが多いように思う。

・国産の集成材

- 国産の集成材の種類を増やしてほしい。
- 杉材だけの集成材（構造材含む）の普及拡大をする。強度を高める工夫。価格の低価格の実現を望みます。
- 国産材での集成材などの加工材を量産して安定した供給が出来るのではないか。

・国の施策への期待

- 木材製材会社が成り立つように補助してあげてほしい。
- 山の木の持ち主にお金を出すしか無い。
- 国産材伐採製材事業者への補助金を望みます。
- 伐採関係業者・組合とのタイアップを建築組合・業者との密な関わりを持ち国産材を世に出したほうが良いのではないか。
- まずは、木材切り出しから加工まで人材・企業を増やす。流通を良くする。構造材から造作材まで品質良い樹種やアピールをする。最近一部のfcグループでは今まで製品として出ない部材や樹種を違った視点での利用提案があると聞く。そう言うのを一般にすれば良い。創意工夫で国産材も利用が多くできる。人材・企業・流通 農業が転換してきてますが、木材も同じでは無いでしょうか？
- 若い人の山林従事者を増やし政策を政府に提案してほしい。また身近で材木店が減少して困っています。全国的にはどのような現状か調査をして下さい。その結果によっては対策を考えてほしい。

・その他

- 出来るかぎり国産材を使用する事を考えている。
- 大いに国産材に触れ、使用していきたい。なるべく近場から産出される木材の使用を心がける。
- 建物の、仕様する箇所に合わせて、樹種を選択している。（土台は、ヒノキ）（杉は桂、間柱）（建築材ベイマツ）
- 国産材を使用すべき。外材にたよりすぎた。
- 個人的には国産材のほうが好きなのでこれからも杉、桧は使いたい。